

平成24年行政事業レビューシート

(文部科学省)

<b>事業名</b>	独立行政法人国立青少年教育振興機構施設整備に必要な経費（復興関連事業）		<b>担当部局庁</b>	スポーツ・青少年局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成23年度		<b>担当課室</b>	青少年課		<b>青少年課長</b>	勝山 浩司	
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	Ⅱ-3. 青少年の健全育成				
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	独立行政法人国立青少年教育振興機構法第3条、第11条		<b>関係する計画、通知等</b>	教育振興基本計画(平成20年7月1日閣議決定)、子ども・若者ビジョン(平成22年7月23日子ども・若者育成支援推進本部決定)、東日本大震災からの復興の基本方針(平成23年8月11日改定)				
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東日本大震災により被災した国立青少年教育施設の復旧に要する経費に対して補助を行い、施設利用者の安全・安心な活動に資することをもって、青少年教育の振興及び健全な青少年の育成を図る。							
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	独立行政法人国立青少年教育振興機構施設整備費補助金による補助事業として、東日本大震災により被災した以下の国立青少年教育施設の復旧工事を実施する。(補助率:定額) ①国立オリンピック記念青少年総合センター ②国立岩手山青少年交流の家 ③国立磐梯青少年交流の家 ④国立赤城青少年交流の家 ⑤国立中央青少年交流の家 ⑥国立花山青少年自然の家 ⑦国立那須甲子青少年自然の家							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		補正予算			-			
		繰越し等			292			
		計			△ 234	234		
	執行額			58	234			
	執行率 (%)			100%				
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)
	復旧工事が完了した被災施設数	成果実績	施設	—	—	1	6	
		達成度	%	—	—	14.3		
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	被災施設の復旧工事の件数	活動実績	件	—	—	40	—	
		(当初見込み)			( — )	( 41 )	( 24 )	
<b>単位当たりコスト</b>	1.5(百万円/件)		算出根拠	単位当たりコスト =平成23年度執行額(58百万円)/復旧工事の件数(40件) ※東日本大震災により被災した国立青少年教育施設の災害復旧に係る工事費等であり、工事の内容・目的により、必要となる機材や技術的難易度が様々であるため、価格による単純な比較は適切ではない。				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
				23年度限りの経費				
	計							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	本事業は、「東日本大震災からの復興の基本方針(平成23年8月11日改定)」に基づき実施されるもので、政策の優先度は高く、青少年を中心とした利用者の安全を確保するための災害復旧工事を行うものであるため、極めて緊急性が高い。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	△	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	支出先の選定に当たっては、一般競争入札を実施しており、その妥当性や競争性を確保するとともに単位あたりのコストの削減に努めているところ。 また、一部、随意契約となった契約は、契約の性質上若しくは目的が競争を許さないものであったこと等によるものである。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	東日本大震災で被災した7施設について、壁面の亀裂や、機械設備の損傷等の修繕・復旧を行ったものである。なお、工事が完了していない6施設については、平成24年度中に工事完了予定である。
	△	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
点検結果			<ul style="list-style-type: none"> <li>・予算の執行の面では、法人内に外部委員等で構成される「契約監視委員会」を設置し、契約状況について点検を行うことにより、予算の適切な執行に努めているところである。</li> <li>・災害復旧に関しては、事前に実施計画を策定し、各施設の繁忙期を極力避けて工事を行うなど、利用者の活動に支障がないよう計画的に進捗管理を行っている。また、工事中の利用者への安全確保を優先して行っているところである。</li> <li>・今後も、当該実施計画に基づき、利用者の安全確保を最優先に取り組むとともに、計画的な施設整備の推進が求められているところである。</li> </ul>
予算監視・効率化チームの所見			
			この事業は、東日本大震災により被災した国立青少年教育施設の復旧に要する経費に対し補助を行い、施設利用者の安全・安心な活動に資するための事業であるが、予算の一部を平成24年度に繰り越しており、当該予算が東日本大震災からの復旧復興のための経費であることに鑑み、引き続き早期の執行に努めるべきである。
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
			<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教育振興基本計画(平成20年7月1日閣議決定) <a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/keikaku/outline.htm">http://www.mext.go.jp/a_menu/keikaku/outline.htm</a></li> <li>○ 子ども・若者ビジョン(平成22年7月23日子ども・若者育成支援推進本部決定) <a href="http://www8.cao.go.jp/youth/data/vision.pdf">http://www8.cao.go.jp/youth/data/vision.pdf</a></li> <li>○ 東日本大震災からの復興の基本方針 <a href="http://www.reconstruction.go.jp/topics/110811kaitei.pdf">http://www.reconstruction.go.jp/topics/110811kaitei.pdf</a> ※該当箇所 P13(2)③(i)</li> <li>○ 独立行政法人国立青少年教育振興機構の達成すべき業務運営に関する目標(中期目標)について <a href="http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/dokuritu/chuuki/shinkou.htm">http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/dokuritu/chuuki/shinkou.htm</a></li> </ul>
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	—	平成23年行政事業レビュー	復興-0048

※平成23年度実績を記入

文部科学省  
58百万円

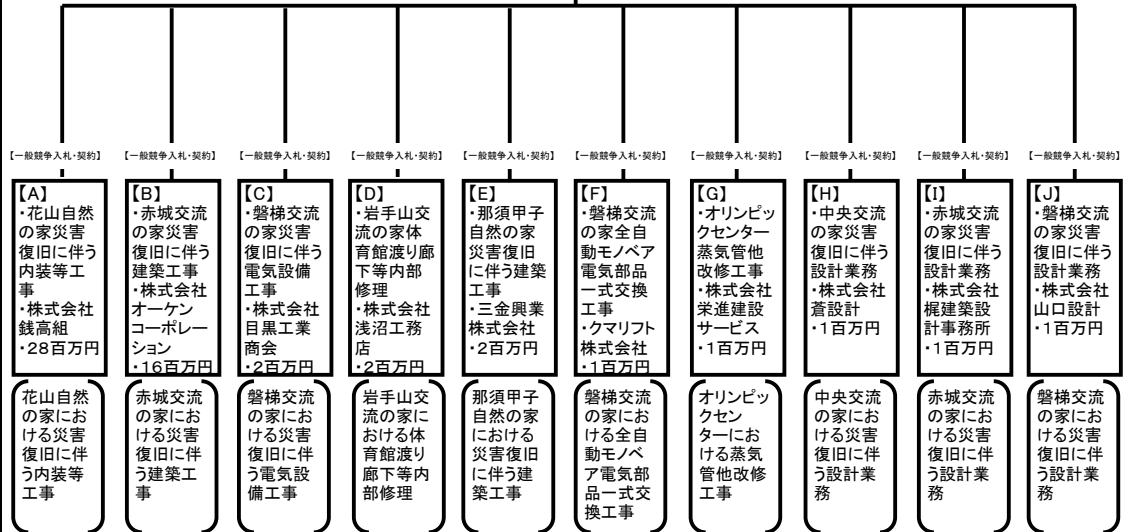
東日本大震災により被災した国立青少年教育施設の復旧工事に要する経費に対して補助を行う。

〔補助〕

(独)国立青少年教育振興機構  
58百万円

東日本大震災により被災した独立行政法人国立青少年教育振興機構の設置する研修施設の復旧工事をを行う。

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)



※この他、30件に対して3百万円を支出している。

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.株式会社銭高組			F.クマリフト株式会社		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	花山自然の家災害復旧に伴う内装等工事	28	工事費	磐梯交流の家全自動モノペア電気部品一式交換工事	1
計		28	計		1
B.株式会社オーケンコーポレーション			G.株式会社栄進建設サービス		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	赤城交流の家災害復旧に伴う建築工事	16	工事費	オリンピックセンター蒸気管他改修工事	1
計		16	計		1
C.株式会社目黒工業商会			H.株式会社蒼設計		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	磐梯交流の家災害復旧に伴う電気設備工事	2	設計費	中央交流の家災害復旧に伴う設計業務	1
計		2	計		1
D.株式会社浅沼工務店			I.株式会社梶建築設計事務所		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	岩手山交流の家体育館渡り廊下等内部修理	2	設計費	赤城交流の家災害復旧に伴う設計業務	1
計		2	計		1
E.三金興業株式会社			J.株式会社山口設計		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	那須甲子自然の家災害復旧に伴う建築工事	2	設計費	磐梯交流の家災害復旧に伴う設計業務	1
計		2	計		1

## 支出先上位10者リスト

### A.花山自然の家災害復旧に伴う内装等工事

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社銭高組	花山自然の家災害復旧に伴う内装等工事	28	1	100%

### B.赤城交流の家災害復旧に伴う建築工事

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社オーケンコーポレーション	赤城交流の家災害復旧に伴う建築工事	16	4	74%

### C.磐梯交流の家災害復旧に伴う電気設備工事

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社日黒工業商会	磐梯交流の家災害復旧に伴う電気設備工事	2	3	100%

### D.岩手山交流の家体育館渡り廊下等内部修理

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社浅沼工務店	岩手山交流の家体育館渡り廊下等内部修理	2	3	100%

### E.那須甲子自然の家災害復旧に伴う建築工事

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	三金興業株式会社	那須甲子自然の家災害復旧に伴う建築工事	2	3	100%

### F.磐梯交流の家全自動モノペア電気部品一式交換工事

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	クマリフト株式会社	磐梯交流の家全自動モノペア電気部品一式交換工事	1	1	100%

### G.オリンピックセンター蒸気管他改修工事

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社栄進建設サービス	オリンピックセンター蒸気管他改修工事	1	1	-

### H.中央交流の家災害復旧に伴う設計業務

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社蒼設計	中央交流の家災害復旧に伴う設計業務	1	1	-

### I.赤城交流の家災害復旧に伴う設計業務

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社梶建築設計事務所	赤城交流の家災害復旧に伴う設計業務	1	1	-

### J.磐梯交流の家災害復旧に伴う設計業務

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社山口設計	磐梯交流の家災害復旧に伴う設計業務	1	1	-